

他市の石炭産業関連博物館施設の現状

	施設名	所在	開館年	入館者数 (R3実績)	施設概要	施設の特徴	運営主体	職員数	入館料
	宇部市石炭記念館	宇部市	昭44年 (1969年)	16,623人	【本館】鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積:927.84㎡ 【展望櫓】鉄骨造 高さ:28.48m	・1・2階と屋外展示場に道具や機械 などの炭鉱関係資料を展示 ・地下に海底炭鉱のモデル坑道 ・竪坑櫓を展望台として活用した全 国的にも珍しい建造物	自治体	常勤1名(学芸員) 非常勤1名 (業務委託)	無料
1	直方市石炭記念館	福岡県 直方市	昭46年 (1971年)	7,911人	【本館】木造2階建:245.98㎡ 【石炭化学館】煉瓦造:54㎡ 【新館】鉄骨二階:368.99㎡ 【救護練習所模擬坑道】117m 【屋外展示】蒸気機関車2台	・日本最古の救命器、炭坑関連の各 種模型、機器改良の歴史紹介 ・世界の石炭化学関連の展示室 ・2tの石炭塊、炭坑の切羽をジオラ マで再現	指定管理者 (公益財団法人)	常勤2名 非常勤2名	一般100円 大学・高校生50円
2	宮若市石炭記念館	福岡県 宮若市	昭52年 (1977年)	976人	鉄筋コンクリート及び木造 2階建 敷地面積:4,888.98㎡	(未回答)	自治体	常勤2名 (個人委託)	無料
3	太平洋炭礦 炭鉱展示館	北海道 釧路市	昭55年 (1980年)	1,334人	RC鉄骨造 地上1階、地下1階建 建築面積:608.15㎡	・日本一の大塊炭(6トン)を展示 ・坑内・外のジオラマ模型及び石炭生 成過程のパネル等を展示 ・実規格の模擬坑道(80m)に採炭機 器・掘進機・電気機関車等を配置	民間企業 (民設民営)	施設管理は 外部委託	大人300円 小人200円
4	夕張市石炭博物館	北海道 夕張市	昭55年 (1980年)	17,124人	鉄筋コンクリート造 2階建 建築面積:1,378㎡ 延床面積:3,573㎡	・夕張新鉱の竪坑櫓を模したエレ ベーターで地下展示へ下降 ・延長180mの地下坑道で採炭作業 の各種展示、採炭機械を実演運転	指定管理者 (NPO法人)	館長1名、常勤3名、 非常勤5名程度 地域おこし協力隊1名 派遣1名	大人720円 子供440円
5	田川市 石炭・歴史博物館	福岡県 田川市	昭58年 (1983年)	11,037人	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積:3,417.71㎡ 屋外(展示場、収蔵庫) :1,344.00㎡ 産業ふれあい館(炭坑住宅復元) :285.98㎡	・炭坑跡に整備された石炭記念公園 の一角に建設 ・公園内には、竪坑櫓1基と煙突2基 を当時のまま保存 ・博物館法の登録博物館 ・「山本作兵衛コレクション」をはじ め、炭坑関係資料や歴史民俗、考古 資料を収蔵、展示	自治体	常勤11名 (学芸員4名) 非常勤特別職 館長1名 業務委託 (2~3名常駐)	大人400円 高校生100円 小中学生50円
6	いわき市 石炭・化石館	福島県 いわき市	昭59年 (1984年)	46,143人	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積:4,096.13㎡	・竪坑櫓を移設して展示 ・モデル坑道を設置 ・模擬坑道エレベーターを設置	指定管理者 (一般社団法人)	常勤12名 (学芸員3名)	一般660円 中高大学生440円 小学生330円
7	長崎市高島石炭 資料館	長崎県 長崎市	昭63年 (1988年)	19,779人	鉄筋コンクリート 2階建 延床面積:329㎡	・建物正面に軍艦島模型設置 ・炭坑従事者の証言記録 ・高島炭坑坑道模型 ・世界遺産コーナー (北溪井坑跡・軍艦島)	自治体	無人(開館閉館、監 視業務等を委託)	無料
8	かみすながわ 炭鉱館	北海道 上砂川町	平5年 (1993年)	1,000人	不明	・世界でも珍しい水力採炭の模型	自治体	不明	無料
9	大牟田市 石炭産業科学館	福岡県 大牟田市	平7年 (1995年)	9,795人	鉄筋コンクリート造 地上1階、地下1階、屋上あり 建築面積:3,043㎡ 延床面積:3,242㎡	・三池炭鉱の坑内を再現した模擬坑 道設置 ・炭鉱従事者の証言を自由に視聴で きる、画像動画ライブラリを設置 ・エネルギーについて知れる、体験 コーナー	自治体	常勤8名 (市4名、委託4名) 非常勤1名 (名誉館長)	高校生以上420円 4歳以上210円
10	赤平市炭鉱遺産 ガイダンス施設	北海道 赤平市	平30年 (2018年)	6,030人	鉄筋コンクリート造 平屋建 建築面積:514.07㎡	・約200点の炭鉱資料を展示 ・立坑を室内から見られるレイアウト	自治体	常勤3名 (学芸員、ガイド、 事務) 地域おこし協力隊配置	無料

